

令和元年度 モニタリング報告書

施設名	京丹後市浅茂川温泉静の里	
指定管理者	名称	静の里繁栄会共同企業体
	代表者	丹後北都不動産株式会社 代表取締役 八木 末男
担当部課	商工観光部観光振興課	

1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	300	-	310	
利用者数	95,182	181,000	98,690	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
利用料金収入	27,744	55,461	31,145	3,401	△ 24,316	
売店・食堂収入	4,091	26,305	2,952	△ 1,139	△ 23,353	
その他収入	1,051	5,951	1,127	76	△ 4,824	
指定管理料	21,089	18,478	19,539	△ 1,550	1,061	
収入計	53,975	106,195	54,763	788	△ 51,432	
売上原価(仕入)	2,425	14,142	2,087	△ 338	△ 12,055	
事業費	36,423	44,521	34,921	△ 1,502	△ 9,600	
人件費	16,723	47,532	16,834	111	△ 30,698	
支出計	55,571	106,195	53,842	△ 1,729	△ 52,353	
収支差引	△ 1,596	0	921	2,517	921	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

サービスの質については、窓口対応の講習を実施し、来場者へのあいさつ運動を展開するなど、親しみやすい接客サービスの提供に努めており、増客につながっている。

4 総合評価

建物・設備等の管理状況については、老朽化が著しい施設にあつて日常的な点検・修繕・市への報告ができています。事業収支については、安定した営業が継続できたことで、利用者増に伴い、利用料金収入が約12%増となった。さらに、国の働き方改革に伴い、職員数を1名増やし、従業員の完全週休2日制を実現しつつ、固定費及び人件費の抑制に努めた結果、事業収支が黒字に転じた。施設の老朽化によりサービスの維持向上が困難な中、きめ細やかな接客と、適切な運営管理を継続することで、利用者の増加に至ったことは評価できる。事業計画値と実績値には、大きな乖離があるが、収支バランスは保たれていることから今後も工夫を続け、利用者数が少しでも計画値に近づくよう期待する。